

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：衛生費 項：保健予防費 目：感染症予防費

事業名 感染症指定医療機関運営費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部感染症対策推進課 感染症対策第二係 電話番号：058-272-1111(内 4655)

E-mail: c11237@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 15,076 千円 (前年度予算額：20,100 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	20,100	2,562	0	0	0	0	0	0	17,538
要求額	15,076	1,921	0	0	0	0	0	0	13,155
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

一類、二類感染症患者発生時の入院医療機関として、県は第一種、第二種感染症指定医療機関を指定している。

県は当該患者を感染症指定医療機関に入院させることで、早急に適切な医療を受けさせ重症化を防ぐとともに、一類、二類感染症のまん延を防ぐ。

(2) 事業内容

各地域において必要な感染症指定医療機関を確保し、感染症のまん延防止と感染症患者に対する良質かつ適切な医療の提供を図るため、各感染症指定医療機関の運営に必要な経費 (光熱水費、燃料費、委託料、備品購入費等) に対し、補助を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

国 1 / 2 大垣市民病院及び県立多治見病院
県 10 / 10 上記以外

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額(千円)	事業内容の詳細
補助金	15,076	運営費補助金
合計	15,076	

第一種感染症指定医療機関

都道府県区域	医療機関名	病床数
1箇所	岐阜赤十字病院	2床

第二種感染症指定医療機関

二次医療圏	医療機関名	病床数
岐阜	岐阜赤十字病院	6床
西濃	大垣市民病院	6床
中濃	厚生連中濃厚生病院	6床
東濃	県立多治見病院	6床
飛騨	厚生連久美愛厚生病院	4床

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県感染症指定医療機関運営事業費補助金交付要綱

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/>	新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/>	継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 各感染症指定医療機関の運営に必要な経費（光熱水費、燃料費、委託料、備品購入費等）の補助を行うことで、感染症のまん延防止及び患者に適切な医療を提供できる体制を築く。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

感染症指定医療機関の運営に必要な経費への補助事業であり、指標を設定することになじまないため。

（前年度の取組）

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等） ・下記のとおり感染症指定医療機関運営費の補助を行った。（R元年度） 	
第一種感染症指定医療機関	
岐阜赤十字病院	5, 160千円
第二種感染症指定医療機関	
岐阜赤十字病院	5, 510千円
大垣市民病院	1, 653千円
厚生連中濃厚生病院	2, 575千円
県立多治見病院	3, 377千円
厚生連久美愛厚生病院	1, 457千円

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果
 一類・二類感染症患者発生時に必要な医療体制を維持することができた。

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い</p>	
（評価） ○	<p>感染症指定医療機関は感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第60条第2項に基づき、県知事が指定しており、岐阜県感染症予防計画に基づき、一類、二類感染症患者発生時に対応できる医療体制を整備する必要がある。</p>
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない</p>	
（評価） ○	<p>各地域において必要な感染症指定医療機関を確保し、感染症のまん延防止と感染症患者に対する良質かつ適切な医療の提供につながっている。</p>
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある</p>	
（評価） ○	<p>感染症指定医療機関のうち、感染症病床分の運営費のみを面積按分により算出し、補助を行っている。</p>

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 一類、二類感染症患者発生時に対応できる医療体制の整備を継続していくため、常に感染症指定医療機関の施設・設備の状況を確認し、万全としていく必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか。 一類、二類感染症発生時に備えるためには、感染症指定医療機関の適切な整備が必要であるため、今後も同医療機関に対し、必要な補助を行う。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	<p>【〇〇課】</p>
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	